

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	盛岡市農業振興連絡協議会運営事業			事業コード	0594
担当課等	所属名	農林部 農政課	担当係名		
	課長名	小原俊彦	担当者名	藤村 環	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産意欲と技術の向上	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 6款 1項 3目 農業改良普及事業(023-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度      ⇒(開始年度 昭和57年度~)					
事務事業の概要	農業及び農村生活の改善を図るとともに、農業改良普及事業の円滑な推進を図り、市の農業の発展に寄与する協議会に対し会費を負担するとともに、事務局として各団体との連絡調整を行い、積極的な農業施策を行う。					
根拠法令等	なし(盛岡市農業振興連絡協議会)					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
農業経営基盤強化の促進に関する基本構想の実践、地域農業マスタープランの目標達成、営農技術の普及を基本として、各種計画の具体化に取り組むために、市及び農協等の関係団体により協議会が設立された。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
市及び農協等関係団体の積極的な農業施策が求められている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか変化したか。今後の見通しはどうか						
地域活性化、地産地消、農地の有効利用、耕作放棄地解消等が注目されているため、他の事業とともに、協議会もより積極的な活動を行う必要がある。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	農家と農業関係団体	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 構成団体 B. 総農家数 C.	単位 単位 単位	団体 戸
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 次の事業を実施する当該協議会の運営費として負担金を支出するとともに、事務局として事業運営に努めた。 ・農業経営及び農業技術の改良普及 ・農業青年及び中核的農業者の育成 ・農業生活及び生活環境の改善 ・調査、研究、研修及び情報交換  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  次の事業を実施する当該協議会の運営費として負担金を支出するとともに、事務局として事業運営に努める。 ・農業経営及び農業技術の改良普及 ・農業青年及び中核的農業者の育成 ・農業生活及び生活環境の改善 ・調査、研究、研修及び情報交換	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 専門部会等会議 B. 講習会・先進地研修 C. 認定農業者関係会議	単位 単位 単位	回 回 回
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	農業関係団体の連携を強化し、農業改良普及事業を推進するとともに、営農活動の活性化を図る。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 認定農業者数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】 B. 生産農業所得 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】 C. 農家1戸当たり生産農業所得 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位 単位 単位	人 千万円 千円
⑦結果 (上位基本事業の意図、上位の基本事業にどのように貢献するか)	自立が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	都市・農山村交流人口(単位:人) 農業純生産額(単位:百万円) 林業純生産額(単位:百万円)		



3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 農業の発展に寄与することを目的としている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 協議会に参画して、農業関係団体等と共同で農業施策を推進する効果は大きい。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 対象が協議会活動に限定されている。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 協議会の活動を推進することが目的であることから、意図は限定かつ明確である。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 事業内容を精査し、費用対効果を上げる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 協議会が成立しないおそれがあり、関係機関・団体による施策が実施できなくなり、農業の振興が図られなくなる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 盛岡地方農業農村振興協議会 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 対象エリアが異なり、地域の特性を活かした活動が展開できない。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事務費削減は事業減少に直結し、成果も低下する。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現在も最低限の人員で実施していることから、これ以上の削減の余地はない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 事業の性質上、対象が限定されていることから適正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

#### 4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)          ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること          農業の振興のため関係機関等が連携して協議会を設置し活動しているものであり、協議会の各部会の活動をより活発化しながら継続して実施していく必要がある。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか?          (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む)          各専門部会の活動を精査し, 活動内容の見直しを実施する。</p>
---------	--

#### 5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ② 有効性      ○ 妥当              ● 見直し余地あり          :          ③ 効率性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)          部会ごとに事業のバラつきが見られた。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携             </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>専門部会により活動の沈滞化が見られることから, 事業の効果を勘案しながら効果的な事業を積極的に実施する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								